

# 島前3島

Info. Info.  
Info. Info.

## 情報

島前3島のさまざまな情報をお届けします。各島いろいろな取り組みをしていますので、ぜひご覧ください。

イラスト：後藤 暁(ことう うた・2年・奈良県)



### 西ノ島



ふるさと料理教室を実施しました!

小学校・中学校では「学校支援コーディネーター」の方々の協力を得て、地域講師を招いてふるさと学習を進めています!4/27(土)には小中合同で「ふるさと料理教室」を実施し、地域講師指導の下、地元でとれたアジをさばき、アジフライとつみれ汁を作りました。できた料理は、みんなと一緒においしくいただきました。

### 知夫



小・中学生版島留学!  
知夫里島島留学入寮式!!

島外出身の小学5年生～中学3年生がはぐくみ寮に住みながら知夫小中学校に通う、知夫里島島留学を行なっています。今年度は7名の島留学生でスタートしました。また、「知夫里島島留学100の約束」というビジョンを新たに掲げ、島留学生のやりたいことを、島をあげて応援していきます。

### 海士



小学4年生、島前高生と交流!

教育委員会が主催する宿泊プログラム「通学合宿」の中で、海士町の小学4年生が島前高校レスリング部と交流。トレーニングと簡単なゲームを通して、小学生と高校生と一緒に身体を動かして汗を流しました。終わった後は「レスリングをやってみたかった!」という子どもたちの声も聞こえてきました。

## 島前の、わっ!

No.3  
島前約5,700人

毎回、島前内の友だちをつなげていきます!  
今回は南家知子さんからの紹介です。

障がい者福祉の作業所で働いています。ここで日々過ごしていると、この島の人たちが、利用者さんを「〇〇さん」という一人の個人として、対等に接しているのが感じられます。長い時間をかけて利用者の皆さんと島の皆さんが信頼関係を培ってきたこの地域社会で働けることが誇らしいです。

大野 希(おおの のぞみ)

西ノ島町 社会福祉法人シオンの園ございな



## ～編集後記～

記: 魅力化プロジェクト総務 佐藤美加(さとう みか)

紗矢音さんの思いと一緒に伝えたいと始まった今号の企画。いかがでしたか?

さて、これまで多くの関係者とともに魅力化プロジェクトの次期構想の策定を進めてきたところ、ついに冊子が完成しました!手に取って読んでいただきたい一冊です!ぜひお声がけください。



隠岐島前教育魅力化通信

# しましま

第三号 令和元年5月



今号は、現在海士中1年生の大野紗矢音さんと共同で制作しました。今年2月の海士町子ども議会で紗矢音さん(当時海士小6年生)が提案した「小・中学生のうちに高校に興味を持ってもらうために高校に関する雑誌を作ろう!」と、この『しましま』創刊の思いがかわさり、実現したこの企画。ぜひ多くの小・中学生に届いてほしい!と願っています。

## 島前高校の魅力を伝えたい!

島前高に行くのが当たり前だと考えていたところ、地元の小・中学生にアンケートをとると、高校の良さが知られていないということがわかりました。そこで私は、子ども議会で「高校に関する雑誌を作ろう」という提案をしました。原稿覚えや資料作りなど苦労しましたが、子ども議会を通して責任感や相手にうまく伝える能力など、成長できた部分がたくさんありました。これからも堂々と自分の意見を言っていきたいです。



海士中学校1年生

Ohno Sayane

大野 紗矢音

[ホームページ] <http://miriyokuka.dozen.ed.jp>

[facebook] <https://www.facebook.com/miriyokuka.dozen.ed.jp/>

隠岐島前教育魅力化

検索



隠岐島前教育魅力化



発行日 2019年5月15日

発行元 隠岐島前教育魅力化プロジェクト 事務局 住所:〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井1339 電話:08514-2-0310 /メール:info@dozen.ed.jp

みんなに聞いてみた!

## 大野紗矢音さんから高校生への質問あれこれ!

島前高生ってどんな人たちだろう…。中学生の紗矢音さんが、6人の高校生に実際にインタビューして声をまとめてくれました。そして、高校生には今「熱中していること」も教えてもらいました!

### 石倉 朋果

いしくら ともか  
[3年 海士町]



島前高に入学したのは、地域の方と交流できるし海外とも関われるからだと思います。地域国際交流部ではやろうと思えば何でもできるし、下のせだいに高校をアピールしていくことが大切だと言っていました。ぜひ経験を大切にしてほしいとアドバイスをくれました。

入学してみるとアクティブラーニングという授業が行われていて最初はとまどったそうです。中学校と比べて、自由度が高かったり、個性豊かな先生方が多いと話していました。高校生は大変だといわれるけど大丈夫だよ!!と伝えてくれました。

### 武田 菜花

ただ さいか  
[3年 西ノ島町]



### 中畔 幸弥

なかぐろ ゆきや  
[2年 兵庫県]



入学の理由は、なんと海に一目ぼれしたからだと思います!島前高の良いところは体育祭などで学年をこえチームを組むので、先輩・後輩との関わりが多いことだと話していました!また、仲の良い友だちも30人近くもいると教えてくれました。

### 亀原 智穂

かめはら ちほ  
[3年 海士町]



島前高は学園祭や体育祭などの行事があるので楽しいし、中学校とちがって人数が多くて友だちがたくさんいるから居心地が良いそうです。「勉強はしておいた方がいいけど今のうちにあそんでおいた方がいいよ」とアドバイスをもらいました!!

島前高は自分の考えとちがう人がいておもしろいし、刺激が多いそうです。自分からふみだすチャンスが多く、今回グローバルたんきゅうに挑戦するようです。周りのコミュニケーション能力が高いため、日ごろから人といっぱい会話すると良いよ!と言ってくれました。

### 武藤 杏那

むとう あんな  
[2年 西ノ島町]



### 栞原 貴桜楽

くわはら きらら  
[2年 三重県]



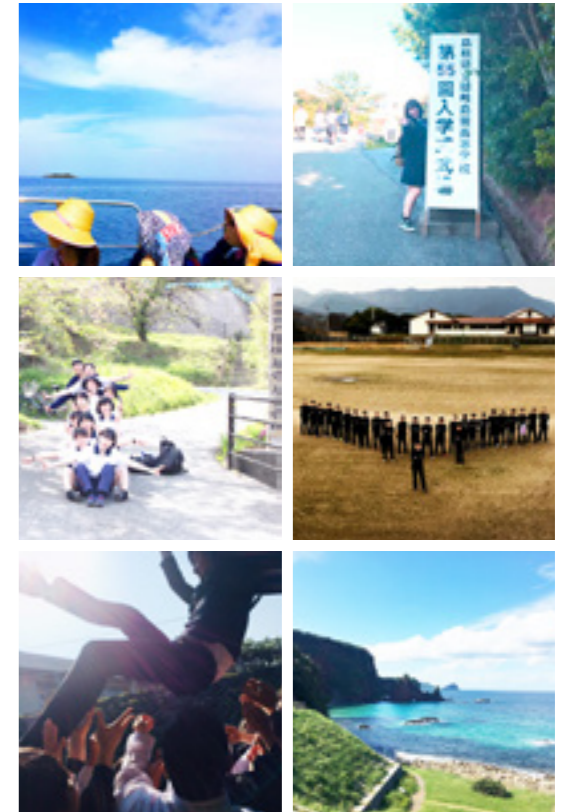
島前高を選んだのは、直感で「ここに行かないと自分の人生がおもしろくない」と思ったからだと思います。寮のチームで課題解決したり、助け合うのが楽しいと言っていました。「勉強をして知識をつけておくと話し合いも楽しいよ!」とアドバイスをくれました。

Check! Social Networking Service

## 高校生たちの SNS

ソーシャル・ネットワーキング・サービス

10代の2人に1人は使っているSNS。そんなSNSでの投稿写真をピックアップしました!時代によって移り変わる高校の楽しさを切り取った1枚です。



## 注目 Person!!

### 好きだからこそ本気で野球!!



## 三角 陸斗

みすみ りくと 3年 西ノ島町

Q.どうして野球に熱中しているの?

A.父親の影響で小さい時から野球をやっています。中学校では野球部がないためバスケ部に入部しましたが、他校の野球部が練習する姿を見て、悔しいと思いました。自分の野球に対する想いを再確認したので、高校では野球同好会に入り、練習を頑張っています。

Q.野球同好会で大変なことはある?

A.部員が4人しかいないので練習が大変です。ただ、少人数でも頑張れるのは、この野球同好会をなくしたくないからです。野球をやりたい新生が入ってきたときに、その環境が残せるよう精一杯頑張っています。

Q.今後の目標を教えてください。

A.ずっと支えてくれる親に「陸斗の野球を見てよかった」と言ってもらえるよう大学でも野球を続けたいです。そして、野球を通じて「島だから上のレベルを目指せない」という考えを覆したいです。



### 大学を卒業して知夫に帰ってきた! 卒業生インタビュー



## 川本 息生

かわもと いぶき

平成25年度卒・知夫村出身  
JAしまね知夫支店に勤務

Q.大学を卒業して知夫で畜産に携わっていますが、目標は?

A.もともと家で牛を飼っていたので畜産に興味があったんですね。大学は農学部ではなく、「畜産×『○○』(何か)」を勉強できる学部に進み、いろいろ学びました。今の仕事は地域において「自分のできる・やりたい事」×「可能性」があると思っています。今後は畜産という分野から地域に対し貢献していきたいです。

Q.島前高での思い出、そして後輩たちに伝えたいことは?

A.学習センターの夢ゼミで、興味があることを調べるために自問自答を繰り返すという機会がありました。それによって自分で“問い”を立てられるようになったのが、大きな転機になったと思います。後輩たちにも、大人に右に向けと言われて右を向くのではなく、きちんとそれに対し疑問を持って行動してほしいと伝えたいですね。